

名古屋市立二城小学校での出前講座実施報告

名古屋自然保護官事務所は、11月29日に名古屋市立二城小学校にて出前講座を実施しました。

二城小学校の4年生3クラスを対象に、総合学習の時間に藤前干潟の生き物と環境について知ることを目的として、出前講座を行いました。

講座の内容は、主に藤前干潟の環境とそこに生息する多様な生物の紹介で、シジミのパワーを知ってもらうために水質浄化実験も実施しました。

本校の至近には庄内川が流れしており、この川を下ると藤前干潟に到着することを地図上で説明しました。

干潟の泥を持参して触れてもらうと「海のにおいがする」「湿ってる」「黒っぽい」との声が聞こえ、砂場の砂との違いに気付いている様子でした。

生き物については、藤前干潟を代表するカニを持参して皆さんに触れてもらい、各々の面白い特徴を解説しました。今回は寒さのため、生き物がなかなか捕れませんでしたが、藤前干潟から生き物を連れてきたことを皆さんにお知らせすると、一斉に声を上げて喜んでくれました。

皆さんは生き物を手に取り、動きや面白い形に興味津々の様子で、初めてカニを触ったという人もいました。生き物たちは寒さで動きが鈍く、足を縮めたまま動かないカニもいましたが、じっくりと観察することができました。

藤前干潟における「ごみ」については、川や海からたくさんのごみが藤前干潟に流れ着き、それらが干潟に住む生き物に影響を与えていることを紹介しました。皆さんは、藤前干潟に流れ着くゴミの量を見て大変驚いている様子でした。

最後の質疑応答では、「藤前干潟にはどれだけの種類の生き物がいるの?」「面白い漂着ゴミを見つけたことがありますか?」等の質問が皆さんから出ました。

干潟にはどんな生き物が住んでいるのか、どんなゴミが流れ着くのか、是非、藤前干潟を訪ねて来て下さいね。

今回の出前講座を受けたクラスでは今後、講座を通して分かったことや疑問に思ったことをポスターやパンフレットにまとめることです。



講座の様子

◆実施概要◆

実施日：平成25年11月29日（金）9:30～12:20

場所：名古屋市立二城小学校（守山区）

対象：小学校4年生（3クラス、計91名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講座の内容◆

| テーマ | 藤前干潟の生き物と自然 |
|-----|--|
| 1. | 「ひがた」ってなに？ ・何からできているのか、どこにあるのか? ・干潟の不思議な特徴 |
| 2. | 干潟に住む多様な生き物たち ・貝類、カニ類、鳥類の紹介 (シジミの浄化実験) |
| 3 | ・生き物がたいへん！ ・ごみの被害者 ・干潟に流れ着くたくさんのごみ |
| 4 | まとめ |



2013年12月2日

名古屋自然保護官事務所
アクティブレンジャー 上野淳一